

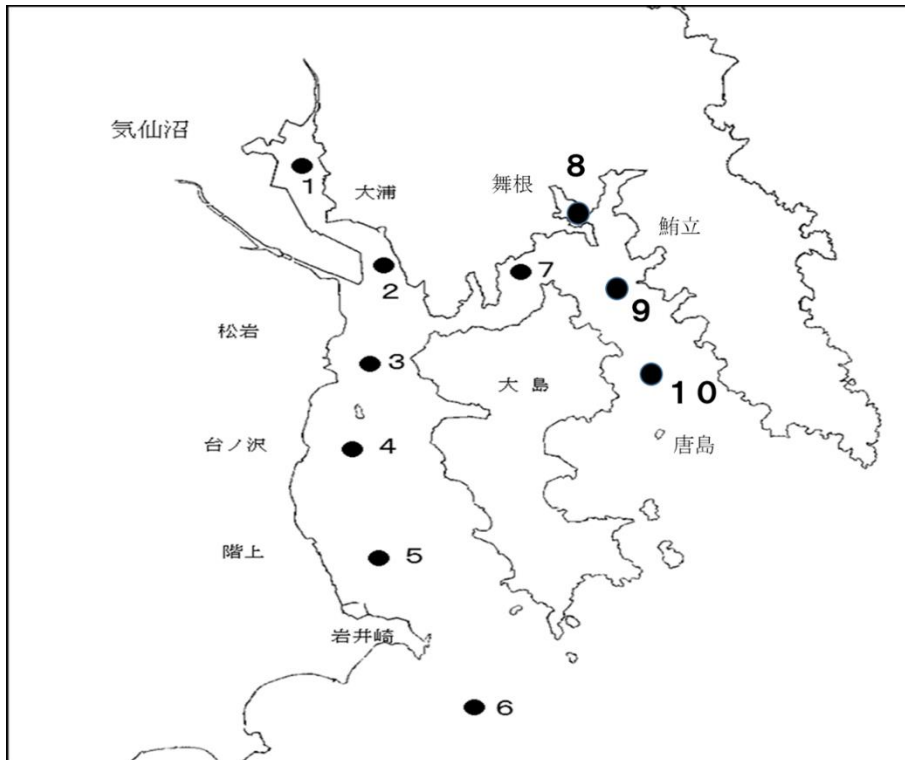
気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和6年6月10日

○概要

- 1) 水温：表層で17.9～20.7℃，底層で12.7～15.7℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で27.4～33.5，底層で33.9～34.1の範囲にあった。
- 3) pH：8.01～8.43の範囲にあり，St1の表層を除き，水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.2～1.9 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：6.2～11.0 mg/Lの範囲にあり，全調査点で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を上回っていた。
- 6) プランクトン沈殿量は1.8～4.4 ml/m³の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。
 - リン酸態リン（PO₄-P）： 0.3～2.2μg/L
 - アンモニア態窒素（NH₄-N）： 0.1～4.9 μg/L
 - 亜硝酸態窒素（NO₂-N）： 0.1未満～0.4 μg/L
 - 硝酸態窒素（NO₃-N）： 0.1未満～10.1μg/L
 - （三態窒素※ 0.2～12.3 μg/L）

※三態窒素とはアンモニア態窒素，亜硝酸態窒素，硝酸態窒素の合計です。



調査点図

